

大正元年十月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

○ 告 示

○和歌山告示第百十一號

左記漁業權ハ拋棄ニヨリ消滅ス

大正元年十月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

免許年月日 免許番號

漁業種類及名稱

拋棄年月日

漁業權者

明治四十三年
八月十五日

八六一

定置漁業釣梁類
漁業鮎瀬張網

大正元年
八月三十一日

日高郡藤田村大字藤井
阪本政吉

○和歌山縣告示第百十二號

北海道國有未開地ニシテ賣拂又ハ貸付地ヲ設定シタル箇所左記ノ通同道廳長官ヨリ通知アリタリ

大正元年十月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

○北海道廳告示第百四十七號

左記ノ箇所ハ官林ヲ解除シ北海道國有未開地處分法第二條第四條及第五條ニ依ル賣拂貸付地ニ編入ス編入前賣拂ノ出願ヲ爲シタル者ハ同法ニ依リ更ニ出願スヘシ但シ圖面ハ北海道廳及所轄支廳ニ備置ク

大正元年十月一日

北海道廳長官 石原健三

賣拂又ハ貸付地

網走支廳管内(區畫外)

國	郡	町村	大字	地名	概算地積	備考
北見	紋別	上湧別	大宇	ハロー間山手	九六五、四七七	
全	全	下湧別		ハロー區畫地積甲	四二、七五〇	
全	全	上湧別		同	五二、三二七	
全	全	紋別		湧別	五五、三三〇	
全	全	全		サナブチ	三九五、二七〇	
				シユブノツナイ區畫地積	三九、二二七	

○北海道廳告示第百五十五號

明治四十二年三月北海道廳告示第百二十八號賣貸公示地後志國岩内郡前田村大字前田村字林似

二百十三町六畝二十歩ノ内百五十九町二段六畝二十二歩ハ之ヲ取消ス

北海道廳長官 石原健三

○北海道廳告示第百五十一號

大正元年九月北海道廳告示第百八號賣貸公示地ノ内十勝國河西郡帶廣村大字帶廣村字上帶廣原野拾九町九段壹畝貳拾歩ハ之ヲ取消ス

北海道廳長官 石原健三

○北海道廳告示第百六十三號

明治四十三年三月北海道廳告示第四百九十三號賣貸公示地石狩國空知郡南富良野村幾寅市街豫定地三段二畝二十九歩ハ之ヲ取消ス

大正元年十月五日

北海道廳長官 石原健三

○北海道廳告示第百六十四號

明治四十一年^{七月}北海道廳告示第四百十號特定地北見國常呂郡錦佛村字サロマベツ原野二百七十四町一段七畝十五步ノ内四町六段六畝二十步ヲ北海道國有未開地處分法第二條第四條及第五條ニ依ル賣拂貸付地ニ變更ス

大正元年十月五日

北海道廳長官 石原健三

○和歌山縣告示第百十三號

和歌山市南中間町二十七番地

開業產婆

本田はる

右ノ者今般轉居ノ旨ヲ以テ訂正願出ニ依リ本日左ノ通和歌山縣產婆名簿ヲ訂正ス

大正元年十月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

和歌山市小松原通五丁目一番地

○通牒照會

○通牒

○官第一、八〇四號一

大正元年十月二十七日

知事官房主事

郡市長殿

町村役場御中

大正二年所用人口統計小票配付ニ關シ左記及通牒候也

記

一、大正二年所用人口統計小票別記ノ通郡市役所へ發送セシニ依リ町村役場ニ在テハ便宜郡役所ヨリ配付ヲ受ケラルヘシ但シ小票到達ノ上ハ其ノ月日ヲ郡市役所ハ當廳へ町村役場ハ郡役所へ直ニ報告アリシタシ

二、小票ハ明治四十四年中記入遺達枚數ヲ大正二年所用枚數ト假定シ之ニ豫備若干ヲ加ヘタル枚數ヨリ兼テ御報告ニ係ル本年へ持越シタル枚數ヲ扣除シ今回ノ送付枚數ト査定致置キ候亦送致目錄用紙ハ役所、役場ニ於テ每期二枚ヲ、使用スルモノトシ各八枚ヲ、送付致置キ能ハ郡役所ニ於テハ此ノ標準ニ依リ夫々御配付相成度

三、明治四十五年以前使用ノ分ニシテ大正二年へ持越シタル小票ハ票種別ニ其ノ枚數ヲ町村役場ハ大正二年一月二十日迄ニ郡役所へ郡市役所ニ在テハ同年二月十日迄ニ當廳へ報告(郡ハ町村ノ分ニアリタシ)

右

(別記)

	出生票	死亡票	婚姻票	離婚票	死産票	郡送致 目録	市町村 送致目録
和歌山市	二、五〇〇	一、五〇〇	一、〇〇〇	二〇〇	二〇〇	一	八
海草郡	五、〇〇〇	三、〇〇〇	二、〇〇〇	二〇〇	五〇〇	八	三二二

那賀郡	四、〇〇〇	二、〇〇〇	一、五〇〇	一〇〇	三〇	八	二八八
伊都郡	三、〇〇〇	二、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇	二〇〇	八	一七六
有田郡	三、〇〇〇	一、五〇〇	一、〇〇〇	一〇〇	二〇〇	八	一六八
日高郡	四、〇〇〇	二、〇〇〇	一、五〇〇	一〇〇	二〇〇	八	二九八
西牟婁郡	四、〇〇〇	二、〇〇〇	一、五〇〇	一〇〇	二〇〇	八	三四四
東牟婁郡	三、五〇〇	一、五〇〇	一、〇〇〇	一〇〇	二〇〇	八	二四〇

○ 辭 令

○大正元年十月二十一日

文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス

休職ヲ命ス

給六級俸

依願免本官

和歌山市立和歌山商業學校教諭心得ヲ命ス

月俸貳拾七圓ヲ給ス

○大正元年十月二十二日

東牟婁郡新宮町立高等女學校助教諭心得ヲ命ス

月俸貳拾五圓ヲ給ス

願ニ依リ職務ヲ免ス

海軍部技手

土木工手

有田郡書記

勳七等

上總安太郎

岩田コト

物産陳列場書記

御前清十郎

○大正元年十月二十三日

休職ヲ命ス

土木技手

以本角太郎

○大正元年十月二十四日

縣立和歌山中學校教諭心得ヲ命ス

從七位勳六等

池田忠五郎

月俸參拾圓ヲ給ス

○町村吏員ノ異動

○大正元年十月二十一日認可

海草郡木本村有給助役

垣内麻太郎

有田郡藤並村長

林 隆之助

西牟婁郡岩田村長

笠松 儀藏

○彙報

○北海道廳ニ於ケル寄附者表彰ノ方法 北海道廳ニ於テハ金額價格壹圓未滿ノ寄附者ニ對スル行賞ハ大正二年度所屬ノ分ヨリ道廳公報ニ登載シ褒詞ニ代フルコトニ改メタル旨通知アリタリ

○褒賞

○德行又ハ人命救助ノ廉ヲ以テ本月二十三日木杯又ハ賞金ヲ下賜セシモノ左ノ如シ

日高郡川上村

資性温厚ニシテ公共ノ念ニ富ム居住ノ地僻陋ニシテ小學兒童ノ通學ニ不便ヲ感スルヤ髯ニ部落民ト協力シテ分敷塲ノ設置ヲ成就セシメ又私費ヲ以テ貧困兒童ニ學用品ヲ給シテ就學ヲ督勵シ或ハ窮民ニ業務ヲ授ケ病者ヲ憐ミテ藥餌ヲ施ス等洵ニ奇特トス仍テ爲其賞木杯壹組下賜候事

有田郡田栖川村

山本 重

資性温和明治三十九年山本家ニ嫁ス夫ハ稼業ノ爲常ニ家ニ居ラス母不治ノ病ニ惱ミケレハ懇切看護ニ從ヒテ只管慰安ニ力メ家貧シケレハ日夜副業ニ精勵シテ家政ヲ理シ貧苦ニ處スルモ尙子女ノ教育ヲ重シ納稅ノ義務ヲ怠ラサル等洵ニ奇特トス仍テ爲其賞金五圓下賜候事

日高郡衣奈村

吉川 美雄

大正元年九月二十三日暴風激浪ノ爲居村衣奈灣内ニ於テ破壊セル帆船若宮丸乗組員鶴本留吉カ怒瀧ニ押流サレ身力盡キ將ニ溺死セントスルヲ認メ自己ノ危難ヲ顧ミス寺井次郎藏ト協力之ヲ救助候段奇特ニ付爲其賞金壹圓五拾錢下賜候事

日高郡衣奈村

寺井次郎藏

大正元年九月二十三日暴風激浪ノ爲居村衣奈灣内ニ於テ破壊セル帆船若宮丸乗組員鶴本留吉カ怒瀧ニ押流サレ身力盡キ將ニ溺死セントスルヲ認メ自己ノ危難ヲ顧ミス吉川美雄ト協力之ヲ救助候段奇特ニ付爲其賞金壹圓五拾錢下賜候事

○觀象

大正元年自十月十九日至十月廿四日氣象 (和歌山測候所觀測)

項目	十月十九日	十月二十日	十月廿一日	十月廿二日	十月廿三日	十月廿四日
平均氣壓	七六四 七六三 七六五	七六六 七六二 七六四	七六五 七六三 七六四	七六〇 七五四 七六五	七五七 七五七 七五七	七六〇 七六六 七六一
平均氣溫	一五度〇 一六度一	一五度四 一五度三	一五度三 一六度〇	一五度七 一五度九	一六度八 一五度七	一四度九 一五度八
最高氣溫	二二度七 二二度六	二二度〇 二二度五	二二度〇 二二度六	二二度八 二二度六	二二度七 二二度四	二二度五 二二度七
最低氣溫	九度九 〇度七	九度六 九度四	九度七 〇度九	九度八 八度四	九度九 八度二	八度九 一三度九
最多風向	北々東 北	北東 北	北北 北	北北 西北	北々西 北	北々東 北
平均風力	二米四 三米一	三米一 二米二	二米七 二米八	四米三 二米七	四米四 二米〇	二米二 二米三
天氣	晴晴	晴晴	晴晴	晴晴	曇晴	曇少雨
降水量	〇耗二 朝間霰雨					三耗五 午後〇時五十六分 三十四秒霰
記事現象				今九時〇分十秒 ヨリ五秒間ノ微震		朝間並ニ午後三時 四十分ヨリ降雨

大正元年十月二十六日印刷
大正元年十月二十七日發行
每月三日六日九日十二日十五日十八日廿一日二十四日二十七日三十日發行

和歌山縣知事官房

和歌山市北休賣町ノ番地
印刷所 和歌山市北休賣町大曾屋
電話 七